

No.185 令和4年3月31日  
高崎市農業委員会・高崎市農業会議所会報

目次

- \* 高崎市農地等利用最適化推進施策に  
関する意見書…………… P2
- \* 令和3年度下期 農業委員会・農業会議所活動報告  
高崎市農地貸借料情報…………… P3
- \* 農地情報バンク 登録農地情報…………… P4
- \* 高崎産農産物の輸出に関する取り組み…………… P5
- \* 令和4年度農作業労賃協定標準額…………… P6
- \* 高崎産を食べよう!!  
第34回高崎市農業まつりバザー寄付…………… P7
- \* 農業者紹介シリーズ⑩  
編集後記…………… P8

# 農家の友

ホームページ <http://www.city.takasaki.gunma.jp>  
E-mail [nougyou@city.takasaki.gunma.jp](mailto:nougyou@city.takasaki.gunma.jp)



豚舎(箕郷町)

**農地の貸し借りは、農地情報バンク登録をご利用下さい**

詳細は高崎市農業委員会事務局農業振興担当まで(TEL.027-321-1299)

## 農業者の声を市政に

高崎市農業委員会では、高崎市に対し「高崎市農地等利用最適化推進施策に関する意見書」を提出し、意見事項の推進について要請を行いました。意見書の作成にあたっては、農業委員・農地利用最適化推進委員等からの意見・要望を整理集約し、1月に行われた第19回農業委員会総会において審議し、次のとおりまとめました。

高崎市市長 富岡 賢治 様

### 高崎市農地等利用最適化推進施策に関する意見書

昨年の新型コロナウイルス感染症の再拡大は、再度の緊急事態宣言が発令されるなど、市民生活に大きな影響がありました。飲食店の休業や時間短縮営業に伴う外食産業の売上の減少、また、様々なイベントの中止などによる経済活動の冷え込みが長期化し、日本全体の農畜産物の販売機会の減少にもつながりました。

ワクチンの接種が進み、感染者数が減少の傾向に転じたところ、今度は燃料費の高騰などが追い打ちをかけ、農業経営を取り巻く状況は、年間を通して非常に厳しいものとなりました。

そのような中、高崎市では今年度、荒廃農地等を再生し、規模拡大を目指す農業者のための補助制度の創設をいただき、懸案であった荒廃農地の

解消が進むものと、非常に期待しております。

また、高崎市を舞台とした農業PRドラマを放映するなど、本市農業の魅力だけでなく、農家の方々の思いや地元野菜の魅力を、幅広い方々に知っていただく機会となりました。6次産業化や農畜産物のブランド化に対する助成事業、更にはシンガポール向け海外輸出などの展開の継続により、高崎産農畜産物のブランド力の向上や販路の拡大に向け、日本のみならず海外へも「高崎産農畜産物」の魅力を発信するなど、大変心強いご支援をいただいております。

こうした他に類を見ない支援策を迅速に実施していただいていることに對しまして、農業者を代表して感謝を

申し上げますとともに、今後においても、施策のより一層の充実をお願い申し上げます。

つきましては、農業委員会等に関する法律第38条第1項に基づき、本市の農業振興施策に関して以下の意見を提出します。

令和4年1月7日

高崎市農業委員会

会長 今井 隆

#### 担い手の育成及び

#### 確保に向けた支援について

農業従事者の高齢化が進むなか、後継者が不在であることを理由に、やむを得ず離農を選択する方は少なくありません。特に中山間地などの条件不利地においては、その傾向が顕著と

なっています。地域の農業を継続・発展させるためには、担い手の育成と確保が重要です。

農業委員会では、市や関係機関と協力し、新規就農者や市内で農業に参入を希望される法人などに対して農業委員と農地利用最適化推進委員による就農相談会を実施し、地域に新たな担い手として根付き、将来に渡って活躍していただけるような農業者を育成するための取り組みを行っております。相談会に参加する方々は、農業に取り組み意欲も高く、これから地域の将来を担う農業者として成長してくれることを大いに期待しているところですが、未だ担い手の確保は充分とは言えない状況です。また、企業の定年延長の煽りを受け、定年退職者が親元就農を選択するケースも減っていると聞きます。このため新たな担い手の確保を推進するための支援策の充実は必要であると考えられます。

そこで、新たな担い手の確保に向け、農業を職業として選択する方々の定着が図られるような取り組みを強化していただきたい。

農業に取り組むためには、農業機械の導入をはじめ、多くの投資が必要となり、この事が農業に参入する上での大きな障壁となっております。担い手の確保を推進するため、本市において新たに農業に取り組む者を支援する方策について検討していただきたい。



# 農業委員会・農業会議所活動報告(下期主なもの) 令和3年9月～令和4年3月

月	日	曜日	行事	開催場所	月	日	曜日	行事	開催場所
9	6	月	第15回農業委員会総会	172会議室	1	5	水	南部・北部事前協議	172会議室
	29	水	運営協議、事前調査	農業委員室他		7	金	第19回農業委員会総会	171会議室
	29	水	農家の友編集会議	141会議室		7	金	高崎市農地等利用最適化推進施策に関する意見書提出	農業委員室他
10	1	金	南部・北部事前協議	171会議室	2	28	金	運営協議、事前調査	農業委員室他
	5	火	第16回農業委員会総会	171会議室		4	金	第20回農業委員会総会	171会議室
	29	金	運営協議、事前調査	農業委員室他			25	金	運営協議、事前調査
11	2	火	南部・北部事前協議	171会議室	3	4	金	第21回農業委員会総会	172会議室
	5	金	第17回農業委員会総会	172会議室		29	火	運営協議、事前調査	農業委員室他
	30	火	運営協議、事前調査	農業委員室他			/		
12	2	木	南部・北部事前協議	171会議室					
	6	月	第18回農業委員会総会	171会議室					
	8	水	農家の友編集会議	141会議室					
	27	月	運営協議、事前調査	農業委員室他					



## 高崎市農地貸借料情報

令和3年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10a当たりの年額)は、以下のとおりになります。

令和4年1月1日

高崎市農業委員会

### 【田(水稲)の部】

締結(公告)された地域名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
高崎地域	5,600	12,000	1,000	313
倉渕地域	8,900	12,000	3,000	24
箕郷地域	6,300	10,000	3,000	11
群馬地域	3,700	7,000	1,800	19
榛名地域	8,300	11,000	3,000	12
吉井地域	8,600	10,700	4,900	3
(参考)高崎市平均	5,800			382

### 【畑(普通畑)の部】

締結(公告)された地域名	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数
高崎地域	5,900	20,000	1,000	50
倉渕地域	11,000	12,900	8,200	4
箕郷地域	6,300	15,000	3,000	41
群馬地域	10,900	17,700	6,800	4
榛名地域	10,700	20,000	3,900	43
吉井地域	6,400	11,800	1,000	11
(参考)高崎市平均	7,700			153

\*改正農地法の施行により「賃借料情報」を提供します。この「賃借料情報」は今まで制定されていた「標準小作料」と違い、拘束力はなく、賃借料決定の参考として提供するものです。農地の賃借料を決定する際の判断材料にご活用ください。なお、施設栽培等により賃借料が地域の平均額と大幅に相違する場合は除いています。

## 農地情報バンク 登録農地情報

農業委員会事務局では農地を「借りたい」あるいは「貸したい」方へ向けて、農地情報バンクと呼ばれる情報提供を行っています。以下の表は令和3年度中に、農地情報バンクに登録があった農地の情報を一部抜粋したものです。土地の利用集積をお考えの方がいましたら参考にしてください。なお、詳細な場所等については高崎市農業委員会事務局 農業振興担当までお問い合わせください。また、「農地が荒れてしまう前に誰かに使ってほしい」などのご希望がある場合にも同担当までご連絡ください。(連絡先:027-321-1299)

### 農地情報バンク 登録農地情報(R4.2.1現在)

地区	町名	地目(田)	地目(畑)	面積(m <sup>2</sup> )
片岡	寺尾町	3筆		889~1,496
新高尾	中尾町	2筆	3筆	3.3~667
中川	大八木町	1筆		836
八幡	若田町		3筆	444~724
	下大島町		1筆	657
長野	北新波町	1筆		1,401
大類	柴崎町	2筆		1,306、1,372
南八幡	木部町		1筆	366
	根小屋町	5筆	2筆	190~1,388
	山名町	1筆		522
岩鼻	綿貫町	1筆		1,315
京ヶ島	大沢町	7筆		528~2,450
	京目町	1筆		1,138
	島野町	3筆		457~818
箕郷	箕郷町西明屋		1筆	579
	箕郷町矢原		3筆	226~567
	箕郷町東明屋		1筆	641
	箕郷町富岡	2筆		990、1,081
	箕郷町善地		1筆	5,041
	箕郷町柏木沢	1筆		1,311
群馬	金古町	1筆	2筆	882~2,395
	塚田町	4筆		971~991
	棟高町		1筆	991
	菅谷町	3筆		495~991
榛名	下室田町	3筆	1筆	105~1,878
	中里見町	8筆	3筆	19~1,105
	上里見町		9筆	109~1,702
	本郷町	2筆	3筆	525~2,052
	高浜町		2筆	888、1,723
	白岩町	2筆		783、1,294
	十文字町		8筆	191~1,436
	宮沢町		6筆	466~2,717
吉井	吉井町長根		1筆	455
	吉井町片山		2筆	816、819
	吉井町池	3筆		546~1,878
	吉井町矢田		2筆	223、293
	吉井町多比良	2筆		532、641
	吉井町岩井	2筆	1筆	284~486

## 高崎産農産物の輸出に関する取り組み

海外を含めた「地産多消」をさらに強化していくため、アジアのヒト・モノ・カネ・情報が集中するシンガポール共和国に設立した市内産農産物の販路開拓拠点『高崎トリニオン』は、コロナ禍の中にあっても順調に販売数を増やしており、令和3年11月0.7t、12月1.2t、令和4年1月には1.3tの農産物がシンガポールに向けて輸出されています。



▲旬の野菜が一番人気

特に売り上げを伸ばしているのが、個人向けの販売で、昨年10月に日系大手旅行代理店の店頭で販売を開始したところ、現地の日本人を中心に口コミで鮮度の良さが評判を呼び、毎週金曜日の販売開始前には長蛇の列ができています。

水曜日の朝までに収穫された野菜は空輸され、金曜日のお昼から店頭販売が開始されていますが、販売当初は1時間ほどで完売、商品数を3倍に増やした現在でも、金曜日中に殆どの商品が売り切れてしまう盛況ぶりです。

また、コロナの影響が色濃く残る現地飲食店からは、少ないながらも毎週注文があり、アジアでナンバーワンを獲得した有名店への納品や、同国で期間限定営業をおこなった世界ナンバーワンを獲得したフランスのレストランからの注文を受けるなど、高崎トリニオンの認知度は現地レストランでも広まっており、現在まで17店舗と取引をおこない、梅酒イベントも開催され、約500kgの生梅も輸出されています。

さらに、高崎市の観光大使を務めるシンガポールの有名女優、ジネット・アウ氏が昨年開店した現地スイーツ店では、11月の限定品として榛名産ジャンボ梨を使ったタルト、1月には高崎産の柚子を使ったカステラを各1,000個販売しましたが、共に即日完売となりました。非常に評判が良かったことから、3月下旬から1ヶ月間苺(やよいひめ)を使ったスイーツの販売が計画されています。

輸出品は、駅前の商業施設内にある「高崎じまん」出品者やJA等の直売所へ積極的に出品している方々の農産物ですが、野菜や果物が高い鮮度を保ったまま海外で販売され、多くのお客さんから支持されていることについて、生産者からは「生産意欲が高まった」といった声が聞かれています。



▲3月からは週に2回輸出予定



▲一人当りの平均購入額は4,000円程度

## 令和4年度 農作業労賃協定標準額

高崎市農業委員会

- 1 本金額は、本市農業委員会が調査し、令和3年度の実績額を各項目ごとに平均したものです。  
本表を「参考」としてご活用いただき、最終的にはお互いの話し合いでお決めください。
- 2 標準額は、消費税を含んでいます。また、機械の回送料は含んでいませんので適宜加算してください。
- 3 標準額は、整理地を基準としています。  
未整理地・小区画地等の圃場の条件や、倒伏の刈り取り等の作業難易度により適宜加算してください。
- 4 集落営農組織内の労賃標準額がある場合、あるいは他に地域で取り決めた標準額がある場合は、そちらの金額を優先してください。
- 5 1日は8時間とします。

作業名		単位	円
水稲作業	耕起(ロータリー)	10a	7,098
	代かき(1回)	10a	6,886
	畦ぬり(片側機械塗り)	1 m	70
	育苗代(芽出し)	1 箱	416
	育苗代(緑化)	1 箱	753
	機械植(植付のみ)	10a	8,431
	機械植(施肥田植、肥料委託者もち)	10a	9,426
	畦畔管理	1 m <sup>2</sup>	38
	水田防除(薬代は委託者もち)	10a	1,976
	自脱コンバイン(結束なし、カッター)	10a	17,884
	自脱コンバイン(結束なわ請負者もち)	10a	18,286
	稲わら梱包等(テッター・ベラー、反転・結束)	10a	9,500
	乾燥	60kg	1,013
	粃すり	60kg	1,002
	乾燥・調整(粃すり含む)	60kg	1,767
畑	耕起(ロータリー)	10a	6,912
果樹作業	専門作業(剪定)	1 時間	1,458
	受粉作業	1 時間	1,050
	摘果	1 時間	1,020
	収穫	1 時間	1,183
	選果	1 時間	1,250
麦作業	耕起(ロータリー)	10a	6,650
	耕起・播種(ロータリーシーダー)	10a	12,300
	除草剤散布(薬代は委託者もち)	10a	2,000
	麦踏み(ローラー鎮圧)	10a	2,180
	自脱コンバイン(結束なし、カッター)	10a	17,574
	自脱コンバイン(結束なわ請負者もち)	10a	18,600
	梱包等(テッター・ベラー、反転・結束)	10a	8,925
	乾燥	60kg	845
	乾燥・調整	60kg	1,473
人手間(農作業全般)	1 日	8,434	
オペレーター賃金	1 時間	1,725	
ハンマーナイフ(草刈)	10a	7,226	
椎茸 駒植え請負(ドリル作業なし)	1 袋	700	
運搬費(米・麦、整理地)	10a	2,659	
除草作業(刈払機)	10a	11,472	
遊休農地管理(耕運・草刈・畦畔等管理)年3回	10a	36,200	





## ～ゆで豚～

### 材料【4人分】

- ・豚バラ肉(塊) ..... 300g
  - ・大根..... 1/3本
  - ・生姜..... 1かけ
  - ・ゆで卵 .....4個
  - ・じゃがいも .....4個
  - ・人参..... 1本
  - ・かいわれ .....少々
- 
- ・水 ..... 600cc
  - ・しょうゆ ..... 大3
  - ・酒 ..... 大3
  - ・みりん ..... 大2
  - ・さとう..... 大2

### 作り方

- ① 豚バラはかたまりのまま、フライパンで全面を焼きます。
- ② 大根は2cm幅の輪切りに切り皮をむいて、面取りしておきます。
- ③ ①のフライパンに大根、生姜1/2かぶるくらいの水を入れて、蓋をして強火にかけます。
- ④ 大根が柔らかくなったら、湯を切り、Aの調味料と生姜1/2を加えて、中火にかけます。
- ⑤ しばらく煮たら、人参、じゃがいも、ゆで卵を加えさらに煮ます。  
煮汁が半分ぐらいに煮詰まり味が染みたら出来上がりです。



記	
売上金額 (内訳)	142,450 円
寄付金	76,265 円
出品者への謝礼等	66,185 円

この2日間の売上金は、1月6日に成田邦夫会長と高見澤理事事務局長が末広町の社会福祉協議会事務局を訪れ、寄付金として手渡しました。

この日、当農業会議所では、自立経営農家研究協議会の各支部代表者の協力により、多くの農家の皆さんから新鮮野菜等を寄付していただき、今年も恒例の農産物チャリティーバザーを開催しました。

昨年11月20日(土)、21日(日)の2日間、もてなし広場において、第34回高崎市農業まつりが盛大に開催され大変な賑わいをみせました。

高崎市農業まつり  
自立経営農家研究協議会による  
農産物チャリティーバザー  
～売上金を寄付～

# 農業者紹介シリーズ

19



高崎市箕郷町  
飯塚 大輔 様

第19回の農業者紹介は、箕郷町の飯塚大輔さん(53歳)です。飯塚さんは大学を卒業後、10年ほど旅行会社に勤めておりましたが、養豚業を営むお父様からの勧めもあつて、会社を辞めて18年前に就農しました。養豚業を営みながら、小規模ですが梅や米の栽培にも取り組まれています。

就農したばかりの頃は勝手が分からず、生き物が相手という事もあつて、悪戦苦闘の日々だったと、当時は振り返ります。そして、「色々大変な経験をしながらも、ここまで続けられたのは、父親をはじめ、周囲の方々からの協力があつてこそだと思つています。」と、周りへの感謝の気持ちを忘れません。現在は、JAはぐくみの理事や農業委員を務めるなど、地元からの信任も厚く、地域のリーダーとして活躍されています。

主な出荷先は、高崎食肉センターと玉村町にある群馬県食肉卸売市場で、年間2,000頭ほどを出荷されているそうです。養豚を行う上で特に気を付けている点として、「豚は病気になるやすいので、極力ストレスを無くすように畜舎の洗浄や消毒、温度や換気の管理、ワクチンの適期接種や早期の治療等には特に気を配っています。」と話してくれました。

現在の悩みは、ここ数年、全国各地で発生している、養豚農家にとっては死活問題となっている豚熱への対策との事で、「感染防止のため、今まで以上に作業が増え

て、肉体的にも精神的にも本当に大変です。」と、ため息まじりに訴えます。「そんな中、市の職員が防護柵や防鳥ネットの設置や、消毒用の備品の準備等、防疫の為に色々動いてくれた事には、本当に感謝しています。」と話してくれました。

飯塚さんは最後に、「今後も、特にブランド化に取り組むつもりはありませんが、飼養衛生管理基準をしっかり守り、安全で安心して消費者の皆様へ、美味しく食べていただけるお肉を出荷できるように、日々研究していきたいです。」と、将来の展望を力強く語ってくださいました。



## 募集中입니다

表紙の写真  
箕郷町 豚舎

農家の友では、皆様からの身近な情報から、ご意見・ご要望、表紙の写真(農業関係)を募集しています。ぜひ農業委員会事務局まで。

## 編集後記

令和4年に入り、新型コロナウイルス変異株(オミクロン株)の感染拡大のニュースが連日、報道されています。昨年末にかけて全国的に鎮静化していた新型コロナウイルスの感染状況は再度拡大の兆しを示しています。当市では今年に入ってから3回目のワクチン接種が進んでいます。が、いつまで続くか分からない新しい変異株との闘いを今後も辛抱強く続けていくしかないのでしょうか。

新型コロナウイルスの感染拡大による外食需要の落ち込みにより、牛乳や乳製品の原料となる生乳がかつてない規模で大量に余ってしまい、廃棄される可能性があるというニュースが年末年始にかけて数多く報道されました。結果的には乳業団体による消費拡大協力の呼びかけにより、牛乳等の大量廃棄を回避する事が出来ました。

丹精込めて作った農作物が、豊作や需要の落ち込みによって大量に廃棄される事はとても悲しい事です。米価の下落も、農家にとっては大きな打撃となっています。

この編集後記を執筆している現在(令和4年1月上旬)は人出もまだ賑わっていますが、再度、緊急事態宣言が発令され様々な制限がある世の中に戻らないよう祈るばかりです。(U・Y)